

二〇二一年度 健和看護学院 国語入試問題

(その一)

受験番号

◆◆◆ 解答は、すべて解答用紙に書くこと。 ◆◆◆

一 次の文章を読んで、あとの問いに答えなさい。

しばしば「自分の脳をもっと良くするにはどうすればよいですか」という質問を受けることがあります。ですが私は、この考え方はいかがなものかというも感じていました。

人間にとっては、一見すると「弱み」に見える資質が、逆説的に生存戦略上はメリットとして機能してきたからです。

【1】「合理性を欠く」という性質。これは一般的には無批判に「**a劣**った性質」であり、人間の脳の機能的な「弱み」であるのみなされています。

しかし本来は、この「弱み」が現代まで引き続いている理由があるはずで、だからこそ人間はここまで生き延びてくることができた、と考えるのが自然ではないでしょうか。

実際、「合理性を欠く」という「弱み」から得ているメリットも、人間には多くあります。そもそも、人類の**bキゲン**はアフリカと考えられています。豊かで気候のよい土地であり、生存にも生殖にも有利であったはず。条件の良い場所は個体数が増えればそれだけで競争が激化します。いつしかこの土地で生き延びること自体がレッドオーシャン（競争の激しい市場）化したのか、「負け組」たちはこの地を去りました。他種の生物を殺してつくった衣服をまとい、同種の人類とのあいだでも資源を奪い合うようになりました。そうしなければ生きていけないような、①寒冷で厳しい環境へ移動、拡散を続けていったのです。

こんな選択をしたのは、なぜでしょうか。もちろん競争に勝てないほど弱かったから、負け組だったから、というシンプルな理由づけもできるでしょう。しかしここで、人間が合理性に基づかない判断をしたからだ、と考えてみることもできます。

人間には、ほかの霊長類たちと比べると、新しい環境のほうを愛好する「②新奇探索性」を強く持っている人たちがいます。このために、なまやさしい環境には満足できず、あえて厳しい環境へ、ドーパミンの刺激を求めて飛び込んでいかずにはられない、というのです。そういう意味では、人間というのはなんとも業の深い生き物だとも言えます。もしもこれが、現在のディープリンングとビッグデータの**cシュウセキ**のような「AI」でなく、理想的な汎用人工知能のように合理的な判断だけを選択する存在だったとしたら、過去のデータの中でも特に確実なものをベースに、合理的に考えるのではないのでしょうか。生存の確度が低いので北に移動することは避けるだとか、【2】、現状よりは子孫を残すことに適さない環境であることが想定されるので移動は中止、などと判断するでしょう。

この「新奇探索性」は、「合理的」とはしばしば**dシュウトツ**する人間の「弱み」のひとつです。「わかっちゃいるけどやめられない」という昔の流行語が、わかりやすいフレーズでしょうか。やめられない何らかの楽しみであることもあり、人が道ならぬ恋に走る**eゲンキョウ**でもあり、【3】「背德的」な行動を増長する仕組みです。③これを人間が自力でコントロールするのはきわめて難しいことです。(中略)

重要な機能でありながらバグのようなものでもあるこの「弱み」を、外部から適度なゆるやかさでコントロールすべく当てたパッチ（プログラムを修正するデータ）が、社会道徳であったり、宗教的倫理観であったりします。そう考えると、人間をめぐるさまざまな現象のつじつまが合います。

(『空気を読む脳』中野信子)

問一 二重傍線部 a～e のカタカナは漢字に直し、漢字はその読みを答えなさい。

問二 本文中から次の一文が抜け落ちている。本来の正しい場所に戻すとき、その直前の五字を答えなさい。  
(句読点含む)

合理的に考え、論理的な思考を持つ者こそ、知能が高く、人間社会のヒエラルキーにおいて上位に立つべき者である、という考え方が現代社会においては支配的です。

問三 【1】～【3】にあてはまる適当な言葉を後のア～オから選び、それぞれ記号で答えなさい。

ア さらに イ あるいは ウ しかし エ いわゆる オ たとえば

問四 傍線部①とあるが、それはなぜだと筆者は考えているか。本文中から「」から」に続く形で、二〇字以内で抜き出しなさい。

問五 傍線部②とは、ここでは具体的にどういうことか、簡潔に答えなさい。

問六 傍線部③とあるが、筆者がそのために存在していると考えたものは何か、本文中から二つ(四字・六字)抜き出しなさい。

二 次の空欄に適切な漢字を入れて四字熟語を完成させなさい。

(その二)

- |   |    |    |
|---|----|----|
| 1 | 一  | 帯水 |
| 2 | 枝葉 | 節  |
| 3 | 鶏  | 狗盗 |

三 次の1〜3の慣用句・ことわざ・故事の( )にあてはまる適切な言葉を漢字一字で答えなさい。

- 1 目は( )ほどに物を言う
- 2 安物買いの( )失い
- 3 藪からつついて( )を出す

四 次の語の反対語を、それぞれ後の語群から一つ選び、漢字で答えなさい。

- ① 記憶
- ② 勤勉
- ③ 軽薄

(語群) デンロク ドリヨク タイダ ジュウコウ ボウキヤク ケイカイ

五 次の冒頭文を読んで後の問いに答えなさい。

A 祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり。沙羅双樹の花の色、盛者必衰のことはりをあらはす。おごれる人も久しからず、ただ春の世の夢のごとし。猛きものも遂には滅びぬ。ひとへに風の前の塵に同じ。

B 禅智内供の鼻と云えば、池の尾で知らない者はない。長さは五六寸あつて上唇の上から顎の下まで下っている。形は元も先も同じように太い。云わば細長い腸詰のような物が、ぶらりと顔のまん中からぶら下がっているのである。

- 1 Aの作者名を答えなさい。
- 2 Bの作品名と作者名を答えなさい。

六 次の文の「」内の言葉を、正しい敬語に直しなさい。

- 1 こちらの席で「食べて」ください。
- 2 次の資料を「見て」ください。
- 3 この商品で「いいですか」。